

第7回近畿公立高等学校テニス大会個人の部 大会注意

レフェリー 土谷 勝基

- 1 出席の届け出
選手は、8時30分～8時45分までに競技の出来る服装で大会運営デスク出席を届けること。
なお、その際参加料の3,000円を一緒に添える事とする。
- 2 開会式は、9時からセンターコートで行う。府県ごとに整列すること。
- 3 試合は、オーダーオブプレイにより、原則としてドロー番号順に進行する。トーナメントの進行状況を見ながら、敗者戦を進行していく。(前の試合が終了すれば、すぐに試合に入ること。5分以内に入らない場合は、失格にすることがある。)
- 4 試合の結果は、勝者が敗者にスコアを確認し、速やかに大会本部に届けること。その際、使用した赤いリボンを返却すること。
- 5 全国高体連テニス部服装規定に準拠したテニスウエアで試合を行い、靴は必ずテニスシューズを履くこと。
- 6 ラケットのストリングスロゴについては、如何なるものも禁止する。試合中ラケットのガットが切れた場合、インプレー後ラケットを交換しても良いし、そのまま最後まで試合を続行してもかまわない。
- 7 試合球は、YONEX TMP80を使用し、1試合2球とする。但し、敗者戦に関しては、基本的にセットボールを使用する。
- 8 試合前の練習はサービス4本とする。
ボールパーソン1名(双方から1名ずつ)を認める。
- 9 審判は、セルフジャッジとする。
- 10 プレーは、最初のサービスから試合終了まで連続的に行うこと。また、20秒、90秒ルールを順守すること。
- 11 一人が連続して試合をしなければならない時の休憩は、レフェリーが考慮、判断する。
- 12 筋痙攣は、MTOを認めない。
- 13 その他
 - ① 本大会は、医師の常駐の措置は行わない。怪我等の場合は、応急措置は行うが、それ以上の責任は、負わない。
 - ② 天候などやむを得ない事情により、試合方法・競技方法を変更することがある。
 - ③ 試合開始後、試合に出場している学校や個人がコートを借りて練習することは禁止する。
 - ④ 持ち物は各自が責任を持って管理すること。缶、ペットボトル以外のゴミは、各自持ち帰ること。
 - ⑤ 駐車場およびコート以外でのボールを使った練習は、禁止する。
 - ⑥ 雨天等で前日に順延・中止を決定した場合、当実行委員会から引率責任者に連絡する。
- 14 大会ホットライン 090-4039-5477(近畿公立高校対抗テニス大会実行委員会 鈴木将二)